



小学部（はってん祭）・・・楽しかったよ！はってん祭！！

今年度も小学部においては遊びの指導の発表として、体育館と2棟目の1階、2階プレイルームに遊び場を設置し、子ども達の活動を観ていただきました。今年度のテーマは「遊園地」。ジェットコースターやゴーカート、アクアドーム（海の遊園地）に見立てた遊具を作りました。今年度もコロナ対策としてグループを分けて時間で交代しながらの活動となりましたが、人数が少ない分一人ひとりの友達と関わる時間は長く、濃くなったのではないのでしょうか。遊び場の飾りも子ども達が頑張って作りました。自分達の遊び場としてはってん祭まで思う存分楽しみました。



中学部（はってん祭）・・・一人ひとりが精一杯の力を発揮してくれた「はってん祭」！

今年も新型コロナウイルス対策のため学習活動に制限はありましたが、今できる精一杯の力を発揮して「作業製品の販売」や「来場者へのプレゼント渡し」を頑張ってくれました。また、はってん祭を盛り上げるために作ってくれた、「看板」や「ちょうちん」、日頃の学習活動の様子を書いた「壁新聞」や「美術作品」等、来場者の皆様に生徒たちの生き生きした活動の様子が伝わっていれば幸いです。



高等部（はってん祭）・・・とびきりの笑顔あふれる「はってん祭」になりました！



A・B課程の「作業学習」では、たくさんの製品や生産物を作り、笑顔で売ることができました。すぐに売りきれてしまった品物もあり、生徒たちは「質の良いものから売れた。」「丁寧に作ったものを、お客様に認めてもらえた。」などの感想を生き生きした表情で伝えてくれました。

また、E2課程の「生活単元学習」では、手作りのサシェ（匂い袋）を来場者にプレゼントし、高等部の会場を大いに盛り上げました。

見ごたえのある美術のパネル絵、案内看板、鮮やかな玄関装飾もお客様を楽しませました。高等部全員で成し遂げた「はってん祭」でした。

進路指導部（中：就業・施設体験）・・・校外で「働く」勉強をしました！！

中学部では、10月24日～28日の間、「国見の里」「いまりの里」「あすなろの里」の3つの事業所に、3年生計5名の生徒が5日間体験に行きました。

国見の里ではスープの袋詰めや箱折り・箱詰め、いまりの里では段ボール回収や図書館の清掃等の活動に取り組みました。また、あすなろの里では部屋でゆっくり過ごすなどの入所体験を行いました。初めての長期体験に不安もあったようですが、学校の登校よりも早い出勤に遅刻をすることなく、また1日も休むことなく、毎日元気に出勤して仕事をすることができました。初めの頃は、緊張もしている様子も見られましたが、自分の立てた目標を意識して、“あいさつ” “返事” “報告・相談” など働くうえで大切なことを行うことができました。今後の学校生活でも学んだことを活かし、高等部での就業・施設体験にもつなげてほしいと思います。



進路指導部（高：就業・施設体験）・・・「挑戦&自分発見！」就業・施設体験やり遂げました！

肢体不自由教育課程は9月26日から11月11日までの期間で1～3日間、知的障害教育課程は10月31日から11月18日の期間で1週間～3週間の就業・施設体験に取り組みました。

生活介護や入所施設での体験では、職員の方に沢山声をかけていただき、雰囲気にもすぐに慣れ、余暇活動の時間では利用者の方ともコミュニケーションが取れるようになりました。

仕事に取り組む体験先では、普段取り組んでいる作業学習の時間と比べると2倍以上の時間仕事に取り組んだり、知らない大人の人ばかりの環境に緊張したりと、疲れを感じることも多かったようですが、「正確に仕上げたね。」「沢山できてすごいね。」など声をかけていただき、長期間しっかりと“働く生活”を経験してきました。

やり遂げたという成功体験と体験を通して発見した自分の長所や新しい課題を、これからの取り組みに生かしていきます。送迎や準備などのご家庭のバックアップにも感謝いたします。



中学部肢体不自由教育課程・・・「佐世保を満喫！楽しい修学旅行」

佐世保市に行きました。事前学習で学んだ佐世保の港を散策したり、水族館「海きらら」で海の生き物をたくさん見たり、遊覧船パールクイーン号に実際に乗って、九十九島を見たりと初めての体験がいっぱいでした。当日は天候にも恵まれて、良い学習をすることができ、また、楽しい思い出をつくることができました。



事前学習で双六を作って佐世保や長崎について学び、映像などを見ていると想像を膨らませていましたが、現地で見学・体験することでより深く学べたように感じます。

食事も本格的なパスタをランチでいただき、大満足の日となりました。

中学部知的障害教育課程3年・・・「身近な地域を知ろう～佐賀市、嬉野・鹿島市～」

11月10日(木)と11日(金)の2日間、生徒5名、教諭4名の計9名で出かけました。1日目は佐賀市の「どんぐり村」、2日目に嬉野市の「チャオシル」と鹿島市の「そらのカフェ」と「道の駅鹿島・干潟交流館なな海」に行きました。「どんぐり村」では、ヤギや馬のエサやりや、バター作り等の体験を行いました。エサやり体験では、積極的にエサをやる生徒もいれば、おそるおそる手を出す生徒など様々でした。「チャオシル」では茶染め体験やおいしい緑茶を飲むことができました。就労継続支援B型の「そらのカフェ」では、昼食を食べたり、隣接するコインランドリーの見学をしたりしました。その後「干潟交流館なな海」の水族館で有明海の生き物を見学し、最後に「道の駅鹿島」でお土産を買って帰りました。天候に恵まれ充実した二日間を過ごすことができました。



次回は、3月の発行を予定しています。どうぞ、よろしくお願ひします！

佐賀県立伊万里特別支援学校

〒848-0023 伊万里市大坪町丙 1427 番地

Eメールで imaritokubetsushien@education.saga.jp

TEL 0955-23-8554 FAX 0955-20-1005